

# 高層化計画から保存修復へ 東京駅の物語



2013年2月4日(月) 午後7時00分～9時00分

お話し：多見貞子氏 (赤レンガの東京駅を愛する市民の会)

会 場：東京しごとセンター セミナー室 (飯田橋駅 徒歩6分)

定 員：40名

参加費：会員1000円 一般1500円 学生500円

内容：

赤レンガ駅舎を高層ビルに建て替えられてしまう。

そんな危機感から25年前に始まった保存運動のルールは

「政治に偏らない。生活を犠牲にしない。そしておしゃれにやろう」

赤いバラの花束をもって直談判に行ったり、女優の高峯三枝子さん、

松村英子さんと駅前で署名活動をしたり、バレンタインチョコをプレゼントしたり。

この10月、その長い運動が実って、ついに素晴らしい赤れんがの東京駅舎の修復が完成しました。

保存運動の原動力となった「赤レンガの東京駅を愛する市民の会」の

多見貞子さんに、東京駅の素晴らしさとその保存修復までの物語をお聞きます。

※終了後、懇親会を予定しています。(会場未定、費用別途)

※いずれも事前に申込が必要です。申込なしでご来場頂いた場合は資料や席が用意できないことがあります。当日、都合が悪くなった場合はキャンセルをお願いします。

※定員に達し次第締め切らせて頂きます。



ホームページからのお申し込み <http://www.machi-kaeru.com>

FAXでのお申し込み FAX (03) 5228-0392

お名前

ご住所

団体名・所属など

電話

ファクス

mail

東京駅の物語

参加

名

景観と住環境を考える全国ネットワーク

<http://www.machi-kaeru.com/> 510@machi-kaeru.com  
〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 3-2-5 SHKビル